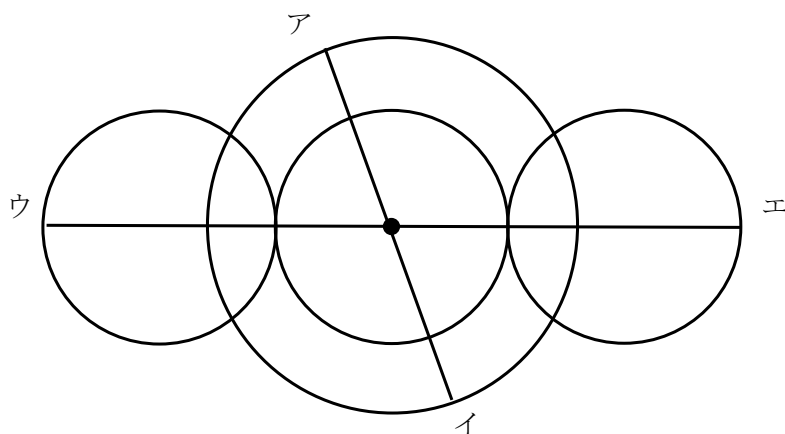


### 評価問題例

1 直径 8 cm の円と半径 5 cm の円があります。

- ① どちらの円が大きいですか。
- ② 大きいと考えたわけを書きなさい。

2 半径 3 cm の円と直径 4 cm の円が下の図のようになっています。



- ① アからイまでの長さは何 cm ですか。
- ② ウからエまでの長さは何 cm ですか。

### 評価問題のポイント

問題 1 は、大きさの異なる円で、一方は直径で示され、もう一方は半径で示されており、直径と半径の関係を理解した上で、どちらかに揃えて考える必要がある問題設定である。また、単に大きい方を答えさせるのではなく、考えた理由を自分の考えを基に書かせるようにした。

すなわち、2つの円の大きさについて、半径または直径を揃えて、記述していることが正答の条件となる。

問題 2 でも、一方は直径が示され、もう一方は半径が示されており、図の中でどの円が半径 3 cm の円でどの円が直径 4 cm の円であるかを判断した上で、直線アイは半径 3 cm の円の直径であることを導き出す。そして、直径 4 cm の円が 3つ並んでいることから、直線ウエの長さを求めることになる。